

新版 ねじ製造ガイドブック

—周辺技術の基礎と動向—

平成28(2016)年8月発行

B5判 175ページ

定 価 8,000円(税、送料別)

会員価格 5,000円(税、送料別)

編者 日本ねじ研究協会出版委員会

ねじは、機械の要素部品として産業界に欠くことのできないものであり、その技術水準や生産・使用量は、その国の産業界の発展を示す一つのバロメーターとも思われます。また、産業の発展により、ねじに対する要求がますます高度化・多様化し、高水準のものを必要とする傾向は強まりつつあり、品質の向上はもとより、安全性の確保といった研究も疎かにできないものがあります。

このような現状を踏まえて、日本ねじ研究協会出版委員会では、ねじ製造に係わる総合的な技術ならびに知識の向上を図る一助とする目的で、日本ねじ研究協会誌第43巻3号(2012-03)から第47巻2号(2016-02)の4年間に24回にわたって分割掲載し、今回それらを合本して「新版 ねじ製造ガイドブック —周辺技術の基礎と動向—」として発行することになりました。

目 次

まえがき

総 論 (田中)

第1章 材料

- (1) 冷間圧造用線材 (稲田)
- (2) 遅れ破壊 (稲田)
- (3) ねじ用ステンレス鋼線の現状と動向 (高橋)
- (4) ねじ・ボルト向け非調質鋼線の開発 (森川)

第2章 機械・工具

- (1) CNC 転造機と加工事例 (有泉)
- (2) フォーマーの紹介と最近の動向 (阪村機械)
- (3) フォーマーの最近の動向 (棚瀬)

- (4) タップ選定に関する悩みを解消する、Aタップシリーズの紹介 …… (中嶋)
- (5) 軸力締結法とツール …… (水野, 弘岡)
- (6) 締付けツールの基礎知識 …… (平井)
- (7) 次世代半自動トルクレンチの開発 …… (緒方)

第3章 潤滑剤・鍛造油

- (1) 塑性加工用潤滑剤の現状と最新の動向 …… (小見山)
- (2) ねじの製造と冷間鍛造油について …… (スギムラ化学)
- (3) 浸りん対策としてのりん酸塩皮膜剥離技術 …… (清水)

第4章 熱処理

- (1) メッシュベルト式連続熱処理装置の概要 …… (吉田)

第5章 表面処理

- (1) 電気亜鉛めっきの現状と最新の動向 …… (山室)
- (2) 環境対応型焼付亜鉛フレーク系処理剤 (ジオメット®) について …… (大須賀)
- (3) 環境適合性亜鉛アルミ防錆コーティング …… (山内)
- (4) 亜鉛めっき工程における摩擦係数制御 …… (則安)

第6章 接着剤・ゆるみ止め

- (1) 新水性型 MEC 加工を施したプレコートボルト …… (前田・鎌田・小野田)
- (2) 緩み止めを中心とした塗布加工技術 …… (タナカプリコート)

第7章 検査

- (1) 統計的手法を用いた抜取検査 …… (小長井)